

歳出予算事業概要書

款 項 目	11 01 03	公債費 公債費 公債諸費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	104000000					
						うち復活額	一般財源								
大事業	003	住民参加型市場公募債発行事業	0	1,600	1,600	1,600	0	0	所属課名	財政課					
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	内線番号						
小事業	00			0	0	0	0	1,600	実施計画	みんなのための市役所 『市役所』がいいきいき 市民に信頼される市役所づくり					
細事業	0			0	0	0	0	1,600	実施計画計上額	0					
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳						
<p>財政投融资改革の流れにおいて、財政融資資金や公営企業金融公庫資金などの公的資金を増額してゆくことは困難であり、民間資金にシフトせざるを得ない状況にある。今後、本市においても縁故債等により自力調達的重要性が一層増し、地方債の個人消化公募化を通じ、住民参加型市場公募債を含め民間資金の調達の多様化を図らねばならない。 その具現化策として、「平成19年度 第1回よなご市民債」(仮称)を本年度に発行しようとするもの。</p>						区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額	
						12	役務費	1,600							
2. 根拠法令															
地方財政法第5条の5 ほか															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果						6. 財源の説明 ○財源 全て一般財源									
<p>市民の行政への参画意識の高揚を図り、市民との協働によるまちづくりを推進するという観点から、市民に密着した小学校給食調理場整備事業について、住民参加型市場公募債の発行を行う。 本年度においては、取扱金融機関を決定し、2億円の発行を行う。その契約に係る引受手数料及び受託手数料を補正するもの。 次年度以降は、購入者への利息及び元金の償還はもとより、金融機関への利金支払手数料及び元金償還手数料が必要となる。</p> <p>【補正内容】 ○公募債発行に係る引受手数料及び受託手数料として 発行額(円) 割合 = 1,600,000 円 200,000,000 × 0.8% =</p>															
目的別 性質別															